

心の輪33R



『**スダチの苗木**』という資料を通して、
『**父母の愛情**』について考えを深めました！



最近、反抗期で親に色々言ってしまうことがたくさんあります。しかし、うるさいということもあるけれど、ずっと私のために働いて、支えてくれているので、常に感謝の気持ちを忘れず過ごし、家族を大切にしようと思いました。自分も弱音を吐かず、人の為に力を尽くせる人になりたいです。

自分たちの知らない所でたくさん働いてくれているんだろうなと思ったら、「ありがとう」としか言いようがないなと思った。無理せずに働いて欲しいなと思った。自分が「意味分かん」って思ったことでも、違う考えを持っているかもしれないから、相手の思っていることもしっかり考えていきたいと思った。

今回の時間で、親の偉大さが改めて分かった。叱られている時とかに腹が立つ時も多いが、父の日など感謝ができる機会があれば、ちゃんと感謝をしてあげたいと思う。

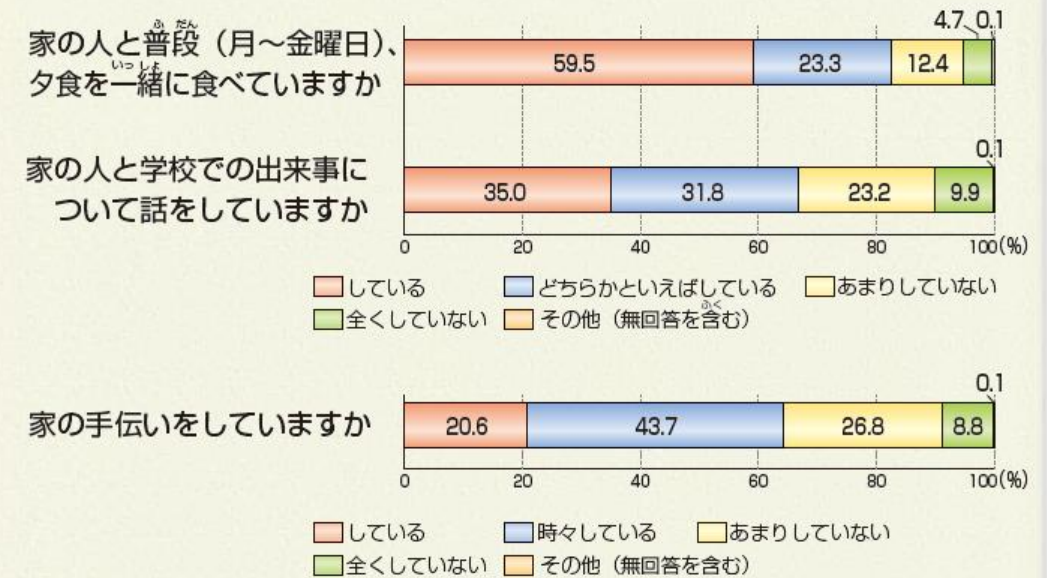
自分が知らないだけで、色んな所に両親の愛情が隠れていることもあるんだと思いました。自分が知ろう、理解しようとしないと、迷惑などにしか思わないこともあるだろうから、普段から少しでも意識しようと思いました。

親のありがたさが分かりました。当たり前だと思っていることは当たり前ではないし、親はいつまでも子どものヒーローだと思いました。親が料理を作ってくれたりしていることに感謝しながら、親と接していきたいです。

この時間を振り返って、いつも「うるさいなー」と思っている親だけど、表には出せない愛情ってあるんだなって思います。親に感謝と尊敬の気持ちを持ち、手紙や言葉を送ろうかなと思いました。

家庭でのコミュニケーション

中学3年生の状況



文部科学省「平成25年度全国学力・学習状況調査」

文部科学省資料
『私たちの道徳』(P.182)より引用

私の知らない所で、たくさん辛い思いをしてまで私たちの為に働いてくれているということを忘れず、辛いことがあっても頑張ろうと思う。最近「ありがとう」と面と向かって言っていないので、これを機に言ってみようと思う。

今でも私が知らない内に、私たちのために働いているお父さんや、毎日お弁当や朝と夜のご飯を作ってくれているお母さんがいると思うと、幸せだなと思うし、感謝をしないといけないなと思う。だから、自分もちゃんと学校に行って、勉強を頑張らないといけないなと思った。

今日の時間では、家族への思いをしっかり考え直すことができました。自分の両親と重ね合わせて考え、これからも、自分たちがいない所でいつも頑張ってくれている親に、感謝の気持ちを持って生活したいです。また、まだ色々迷惑をかけてしまうけど、親に助けってもらって、今、自分は幸せに暮らせていることに感謝していきたいです。自分が親になった時には、両親のようにいつもそばにいてあげたいです。